

施策番号	1001		
施策名	産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成		
概要	農林業経営の安定と向上に向けた取組を行うとともに、市内農林産物に関する市民の理解を深め、地産地消を推進する。また、職業としての農林業の魅力を啓発し、担い手の育成を図る。		
担当局・部室	産業観光局・農林振興室	共管局・部室	
上位政策	10 農林業		
施策に関する主な分野別計画等	京都市農林行政基本方針		

施策の評価

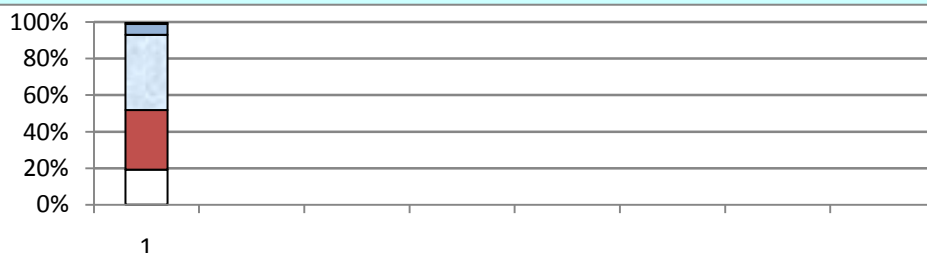
1 客観指標評価

指標名	年度	23年度	24年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト
1 農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者数(人)	-	a	169	176	188	93.6%	a	1.00
2 林業労働者数(人)	-	a	205	190	265	71.7%	b	1.00
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
		a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	24年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 京都の農林業が魅力を増し、後継者や新たな担い手が育っている。	5	29	202	160	94	490	d	
	1.0%	5.9%	41.2%	32.7%	19.2%			
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
						市民生活実感調査総合評価		d



- そう思う
- どちらかと言うとそう思う
- どちらとも言えない
- どちらかと言うとそう思わない
- そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					23 年度	B
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	d		
(重み付けの理由) 農林業に従事しない市民や農林業に関心のない市民にとっては、実感しにくい施策であり、客観指標評価を重視して評価することが妥当であると考えため。						年度	-
(原因分析) ・客観指標評価は、農林業の中核的な担い手への効果的な支援の推進により、目標値を概ね達成することができ、a評価となった。 ・市民生活実感評価は、産業としての農林業に対する支援が主体となる施策であるため、市民生活において施策の達成度が実感しにくく、d評価になったものと考えられる。 ・このため、総合評価はB評価となった。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		24年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		23年度 決算額	24年度 予算額		
1	担い手育成支援事業	47,280	51,259	良い	産業観光局
2	水田農業構造改革対策事業(米の生産調整対策)	48,479	54,495	かなり良い	産業観光局
3	有害鳥獣被害防止対策事業	28,828	30,481	良い	産業観光局
4	ふるさと公社運営補助	29,041	28,952	かなり良い	産業観光局
5	京都市花き地方卸売市場	2,837	2,837	良い	産業観光局
6	農林畜水産業金融対策	48,611	41,734	悪い	産業観光局
7	京都府就農研修資金償還助成事業	3,705	2,985	かなり良い	産業観光局
8	北部農林業地域振興対策事業	6,617	7,117	かなり良い	産業観光局
9	農業改良	35,026	35,375	良い	産業観光局
10	生産緑地振興対策事業	13,810	15,239	良い	産業観光局
11	畜産振興	5,982	6,095	普通	産業観光局
12	水産増殖	18,783	19,807	良い	産業観光局
13	森林整備事業	106,243	110,520	良い	産業観光局
14	林業担い手対策事業	19,318	21,005	普通	産業観光局
15	林業・木材産業構造改革事業	7,108	15,158	かなり良い	産業観光局
16	新規就農総合支援事業	—	27,038	—	産業観光局
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・農林業のイメージアップを図り、更なる振興につなげるため、生産者と消費者との顔の見える関係の強化や市内産農林産物の市民への情報提供、農林業と観光業との連携を推進する。
 ・農林業経営に係る研修や資金的支援など、農業後継者や新規就農者などの、多様な担い手を育成する機会の創出に引き続き取り組む。

施策名	1001	産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成
-----	------	------------------------

指標名	農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者数（人）
-----	--------------------------

担当課	農政企画課	連絡先	222-3351
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

農業経営基盤強化促進法に基づき、本市が認定した効率的で安定した農業経営を目指す農業者の人数

2 指標の意味

農林業の活性化に向けた農業の担い手への支援状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度
	22年度	23年度		数値	根拠	
数値	169	176	7人増	188	京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成21年度現況値（168人）と京都市農林行政基本方針の目標数値（平成31年度250人）から各年度の目標数値を等差的に算出	93.6%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値		250	31年度	70.4%	京都市農林行政基本方針

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：80%以上
b：60%以上～80%未満
c：40%以上～60%未満
d：20%以上～40%未満
e：20%未満

6 基準説明

当該指標については、社会経済情勢及び自然環境条件の影響度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

	23	24
-	a	a

指標名	林業労働者数（人）
-----	-----------

担当課	林業振興課	連絡先	222-3346
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

年間に30日以上林業労働に従事する者の人数

2 指標の意味

農林業の活性化に向けた林業の担い手への支援状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：京都府林業統計

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度
	22年度	23年度		数値	根拠	
数値	205	190	15人減	265	京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成19年度現況値（224人）と京都市農林行政基本方針の目標数値（平成31年度350人）から各年度の目標数値を等差的に算出	71.7%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値		350	31年度	54.3%	京都市農林行政基本方針

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：80%以上
b：60%以上～80%未満
c：40%以上～60%未満
d：20%以上～40%未満
e：20%未満

6 基準説明

当該指標については、社会経済情勢及び自然環境条件の影響度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

	23	24
-	a	b